

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 20日

埼玉県知事
大野 元裕 殿



提出者

住 所 埼玉県秩父市大野原1333番地
氏 名 株式会社 山口組
代表取締役 山口 能弘
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0494-22-4747

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 山口組 ・ 各工事現場
事業場の所在地	埼玉県秩父市大野原1333番地 ・ 各工事現場
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業																		
② 事業の規模	前年度元請完成工事高 19億8894万円																		
③ 従業員数	48人																		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<table border="0"> <tr> <td>がれき類</td> <td>→破砕</td> <td>→再生利用</td> </tr> <tr> <td>がれき類</td> <td>→破砕(委託)</td> <td>→再生利用</td> </tr> <tr> <td>木くず</td> <td>→破砕(委託)</td> <td>→再生利用</td> </tr> <tr> <td>廃プラスチック</td> <td>→破砕(委託)</td> <td>→再生利用</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td>→脱水・乾燥(委託)</td> <td>→再生利用</td> </tr> <tr> <td>石綿含有産業廃棄物</td> <td>→展開検査後(委託)</td> <td>→埋立処理(委託)</td> </tr> </table>	がれき類	→破砕	→再生利用	がれき類	→破砕(委託)	→再生利用	木くず	→破砕(委託)	→再生利用	廃プラスチック	→破砕(委託)	→再生利用	建設汚泥	→脱水・乾燥(委託)	→再生利用	石綿含有産業廃棄物	→展開検査後(委託)	→埋立処理(委託)
がれき類	→破砕	→再生利用																	
がれき類	→破砕(委託)	→再生利用																	
木くず	→破砕(委託)	→再生利用																	
廃プラスチック	→破砕(委託)	→再生利用																	
建設汚泥	→脱水・乾燥(委託)	→再生利用																	
石綿含有産業廃棄物	→展開検査後(委託)	→埋立処理(委託)																	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物処理最終責任者 (代表取締役 山口 能弘)

産業廃棄物適正処理管理委員会 (取締役 ████████)

産業廃棄物処理統括責任者 (工事部長)

産業廃棄物処理責任者 (現場代理人)

産業廃棄物排出 (請負現場)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (令和4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組) ・ 資材は本社工場にて切断・加工・リサイクルし搬入 ・ 資材は出来る限り無梱包で搬入 (飛散・落下防止に十分配慮) ・ 構造部等主要部分以外で端材を使用して施行		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 取り組みをより強化する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 現場内で産業廃棄物の種類により分別 (コンクリート・木くず・アスファルト等) ・ 作業員への分別についての教育の実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
(これまでに実施した取組) ・工事現場で発生するコンクリートガラ・アスファルトガラの再生利用する			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
(今後実施する予定の取組) ・工事現場で発生するコンクリートガラ・アスファルトガラの再生利用率の向上を図る			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	(これまでに実施した取組)		
	・委託処理を行う場合には許可内容、処理内容、再委託先、再生処理状況等を確認したうえで選定し、処理委託契約を締結しマニフェストを運用する。		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用が可能なものは再生利用業者へ処理委託を行う		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

	産 業 廃 棄 物 の 種 類				1/1	
	がれき類	木くず	建設汚泥	廃プラスチック		石綿含有産業廃棄物
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	前年度実績(現状)	8,732.58 t	328.95 t	211.94 t	4.99 t	1.00 t
	目標(計画)	8000 t	300 t	200 t	3 t	0 t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	前年度実績(現状)	- t	- t	- t	- t	- t
	目標(計画)	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	前年度実績(現状)	- t	- t	- t	- t	- t
	目標(計画)	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	前年度実績(現状)	3,888.51 t	19.96 t	- t	- t	- t
	目標(計画)	3,500 t	15 t	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	前年度実績(現状)	4,844.07 t	308.99 t	211.94 t	4.99 t	1.00 t
	目標(計画)	4,500 t	300 t	200 t	3 t	0 t
排出量	前年度実績(現状)	- t	- t	205.80 t	- t	1.00 t
	目標(計画)	- t	- t	200 t	- t	0 t
全処理委託量	前年度実績(現状)	4,844.07 t	308.99 t	211.94 t	4.99 t	1.00 t
	目標(計画)	4,500 t	300 t	200 t	3 t	0 t
優良認定処理業者への処理委託量	前年度実績(現状)	- t	- t	- t	- t	- t
	目標(計画)	- t	- t	- t	- t	- t
再生利用者への処理委託量	前年度実績(現状)	- t	- t	- t	- t	- t
	目標(計画)	- t	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	前年度実績(現状)	- t	- t	- t	- t	- t
	目標(計画)	- t	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	前年度実績(現状)	- t	- t	- t	- t	- t
	目標(計画)	- t	- t	- t	- t	- t